

ダイワ・ラテンアメリカ株式ファンド

ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑と今後の注目点

2017年5月19日

お伝えしたいポイント

- ・ ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑が報じられる
- ・ ブラジル市場は財政再建の先行きを懸念して下落
- ・ 財政再建の姿勢が維持されるかに注目

<大統領の汚職隠ぺい疑惑が報じられる>

ブラジル現地紙は17日（現地時間、以下同様）夜、大手石油会社の汚職事件をめぐり、ブラジルのテメル大統領が、自身の汚職隠ぺいのため、クーニャ前下院議長宛の口止め料の支払いを承認していたと報じました。汚職事件への関与が疑われるブラジル食肉加工会社の会長が、司法取引に応じて最高裁判所に会話の録音テープを提出したことで明らかになったと報道されています。

大統領府の報道室はこの疑惑を強く否定する声明を発表し、「テメル大統領が、クーニャ前下院議長の発言を抑えるために口止め料の支払いを求めたことは断じてない。大統領はメディアで伝えられている疑惑の真相を広範かつ詳細に探る調査を妨げない。」とコメントしています。

<市場は財政再建の先行きを懸念して下落>

今回の報道を受けて、当ファンドの主要投資国であるブラジル金融市場は18日に大きく下落しました。

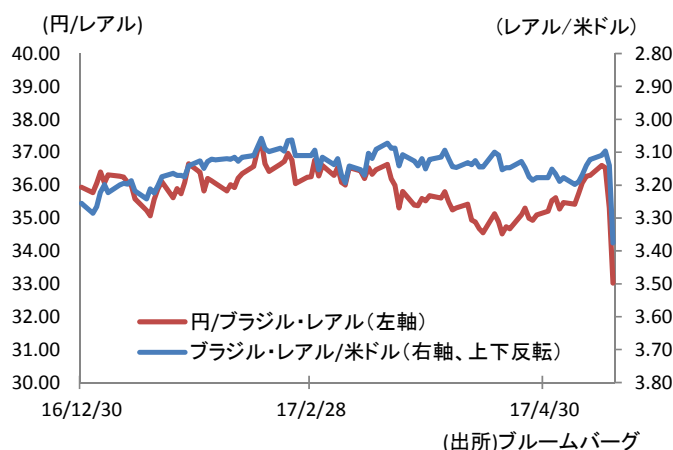
ブラジル・リアルは、対円で約6.5%下落、対米ドルで約7.5%下落しました。

ブラジル株式市場の代表的な指数であるボブスバ株価指数は、約8.8%下落しました。

またブラジル債券市場では、10年国債の金利は、約1.76%ポイント上昇（価格は下落）しました。

為替市場の推移

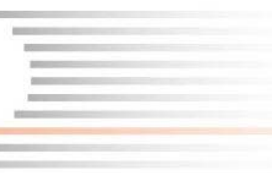
(2016年12月30日～2017年5月18日)



当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212（営業日の9:00～17:00）HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>



テメル大統領は、財政再建にとって最も重要とされる年金改革を主導しており、年金改革法案は5月下旬には下院本会議で審議・採決される予定となっています。

事前の報道では、同法案は賛成多数で可決される見込みとなっていたことで、足元のブラジルの金融市場は堅調に推移していました。

今回のテメル大統領の疑惑報道により、下院本会議における審議が進まない懸念や、採決が延期される可能性が浮上してきました。

最重要法案の先行きに暗雲を投げかけるニュースで、ブラジル金融市場は動揺し値動きが大きくなったと推察されます。

株式市場の推移

(2016年12月30日～2017年5月18日)



国債金利の推移

(2016年12月30日～2017年5月18日)



<財政再建の姿勢が維持されるかに注目>

ブラジルの年金給付は、歳出予算の4割超を占めており、年金給付の伸びを抑制するための年金改革法案は、財政再建の要となっています。同法案の成立には、上下両院において議員の5分の3の賛成（下院308議席、上院49議席）が条件となっています。下院で行なわれる年金改革法案の採決は、ブラジル政府の財政再建の意思が揺るがないものかどうかを確認する試金石として注目されます。

今回の疑惑報道により、一部の与野党の議員が大統領の弾劾を議会に請求するなどの動きはあるものの、現時点でテメル大統領の政権運営への影響は不確定な部分が多く、今後の進展を見守る必要があると考えています。当社といたしましては、状況に変化や進展がみられ次第、随時、情報提供を行って参ります。

以上

ダイワ・ラテンアメリカ株式ファンド

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- ラテンアメリカの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざします。

ファンドの特色

1. ラテンアメリカの株式^(注)に投資します。
(注)「株式」…DR(預託証券)を含みます。
 - 投資対象国は、各国の株式市場の時価総額等を勘案して決定します。
 - 経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。
 2. ラテンアメリカの株式の運用は、イタウ・ウニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受け、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドが行ないます。
- ※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動(価格変動リスク・信用リスク)」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク、税制に伴うリスク等)」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

ダイワ・ラテンアメリカ株式ファンド

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限)3.24%(税抜3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.8144% (税抜 1.68%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※ブラジル国内株式投資に伴い、ブラジル・レアルを取得する為替取引に対しては金融取引税が課されます。なお平成28年9月末日現在、税率は0%です。ブラジルにおける当該関係法令等が改正された場合には、前記の取扱いが変更されることがあります。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」に記載しています。

販売会社:

大和証券
Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

大和投資信託
Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

<ご参考> 当社の関連リサーチ

下記のリサーチでは、直近のブラジルに関するテーマやその背景などをお伝えしています。

マーケットレター

- ・ブラジルの政策金利引き下げと金融市場見通しについて(2017/4/13)

http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170414_3.html

- ・ブラジルが政策金利を0.75%ポイント引き下げ(2017/2/24)

http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170224_1.html

- ・ブラジルが政策金利を0.75%ポイント引き下げ(2017/1/12)

http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170112_1.html

動画

- ・ブラジルマクロ経済～構造改革と利下げで経済環境見通しが改善するブラジル経済～(2017/1/16)

<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov13.html>

- ・ブラジル債券市場～良好な投資環境が続くブラジル債券投資～(2017/1/16)

<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov14.html>

- ・ブラジル株式市場～新政権による改革～(2017/1/13)

<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov11.html>

Weekly Report

- ・ブラジルの金融市場動向(毎週更新)

<http://www.daiwa-am.co.jp/market/weeklyreport.php?type=6>